学校番号	２０１

平成３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	第１学年	・New Stream English Communication Ⅰ New Edition ・チャート式 Dual Scope High School English ・Dual Scope English Grammar 27 スコープ英文法 ・Dual Scope English Grammar 27 スコープワーク

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション英語Ⅰは「読むこと」を中心とし、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」の 4 技能を活かし、総合的な英語力を身につける授業です。様々なテーマの英文を通して、英語の表現や文法の使い方だけでなく、そのテーマについての背景知識や、文化についても学習します。短めの文章から、長い文章も読めるようになり、それを踏まえて自分の意見を含めたレポートも書けることを目標としています。また、音読を大切にすることで、英語のリズムやイントネーションを身につけ、学習したことが定着するようにします。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：（普）コミュニケーション英語Ⅰ（４単位）・英語表現Ⅰ（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・与えられた話題について，即興で話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	コミュ英Ⅰ ・音読	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	英語表現Ⅰ・ 定期考査	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	コミュ英Ⅰ ・定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 “Coexistence” (5時間)	Lesson1 では本書で学ぶレッスンの全体像を要約した文章で学ぶ。興味のある分野を見つける。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		各レッスンで学ぶ概要を理解する。自分の興味のある分野を見つける。	各レッスンの概要を読み、自分の興味のある分野、相手の興味のある分野についてペアで英語で話し、意見交換をする。	各レッスンの概要を理解し、どの分野に興味があるかを考え、その分野について自分の考えを英語で話したり書いたりすることができる。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		新しく学んだ単語や文法事項を用いて、興味のある分野について自分の意見を述べることができる。	各レッスンの概要について自分の考えを述べる。	新しく学んだ文法事項を用い、教科書の興味のある分野についての自分の意見を簡潔に述べることができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、内容の要点を理解することができる。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制（現在完了）・動名詞を意識して文章を読み、理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	時制（現在完了）や動名詞を読んだり、書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 2 “Challenges & Dreams” (5時間)	昔の人はどうやって世界を見てきたのか、歴史的な視点から本文を理解する。16 世紀から現代まで、人々はどうやって世界一周をなしえたのかについて知識を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界一周について歴史的な視点から興味を持って本文を理解することができる。	Megellan の世界一周や小説『80 日間世界一周』などを取り上げ、昔の人はどうやって世界一周をしてきたのか、時代背景とともに話し合う。	世界一周の歴史的な流れについて、世界史の知識も活用しながら、興味を持ってそれぞれの時代背景とともに理解し、積極的に話し合う。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		外旅行の経験や行きたい国について、どんなことをした（したい）のか、なぜその国へ行った（行きたい）のか作文を書き発表する。	海外旅行の経験や行きたい国について、どんなことをした（したい）のか、なぜその国へ行った（行きたい）のかを話すことができる。	本文の内容を読み、世界一周について概要をまとめ、自分の海外旅行の経験や将来行きたい国について話すことができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、内容の要点を理解することができる。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞 who, ＳＶＣ（Ｖ≠ be 動詞，Ｃ＝現在分詞）を用いて英文を書くことができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係代名詞 who, ＳＶＣ（Ｖ≠ be 動詞，Ｃ＝現在分詞）を用いて英文を書くことができる。を理解できる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 “The Science of Reading Aloud” (５時間)	脳の働きについて、会話や講義形式の文章を理解する。テレビゲームや英語学習といった身近な例を取り上げ、脳の働きを理解し、今後の学習に活かす。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		脳科学の分野について、テレビゲームと英語学習を比べて、それぞれの脳の働きについて書かれた英文を理解する。	川島教授が行った実験の目的, 予想と結果を理解できる。 音読と脳の関係, また英語学習における音読の効果を理解できる。	英文で説明された内容と脳の活動の絵を一致させながら、本文の理解を深め、印象に残ったことを表現する。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		新しく学んだ単語や文法事項を用いて、自分の感想を述べることができる。	会話と講義形式の英文を理解する。日常生活において、脳がどのように活動しているのかを自分の経験も含め、考えを述べることができる。	英語の文で学んだことをもとに、自分の意見を理由とともに表現している。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指す内容を理解し、英語の構文を理解することができる。内容の要約を理解することができる。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形・S+V+O1+O2,S+V+O+Cが用いられた文章を読み、弁当について理解を深めることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	進行形・S+V+O1+O2,S+V+O+Cが理解し、読んだり書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 4 “My Cool Japan” (５時間)	日本を訪れる外国人の目から見て、日本文化はどう見えるのかについて視野を広げて理解する。日本の良さについて改めて見直し、それを発信できる知識と表現力を身に付ける。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		異文化理解の視点から、外国人から見た日本文化の良さを考える。外国と違う点や同じ点を積極的に見つけ、ペア・グループで話し合う。	４人の外国人のコメントを読み「コンビニ、運動、風呂、食べ物」に関する要点をまとめる。外国の文化と日本文化を比較して、自分の考えや印象をまとめペア・グループで共有する。	海外の人々の日本文化についての感想を理解し、日本文化の良さを再認識する。 身近にある日本特有の文化や生活習慣を理解することができる。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		「コンビニ、運動、風呂、食べ物」に関して外国と日本はどう違うのかをまとめて、ペア・グループで共有する。	４つの項目以外に外国の人が好きな日本文化や紹介したい日本文化について作文・発表する。	英語の文で学んだことをもとに、自分の意見を理由とともに表現している。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解した上で、それぞれのコメントを理解し、外国の文化と比較し共感することができる。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「seem to ＋動詞の原形」, 形式主語の it の表現を用いた英文を理解することができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	「seem to ＋動詞の原形」, 形式主語の it の表現を用いた英文を読んだり、書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 “The Surprising History of Food” (８時間)	私たちの生活に身近なアイスクリームはどこで誕生して、どうやって世界に広まったのかを歴史的な視点から学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		各時代，各国ごとにアイスクリームの歴史とそれに関わった人物についてまとめ，理解できる。 アイスクリームが日本の食文化にどのような影響を及ぼしたかについて知識を深め，理解できる。	アイスクリームの歴史とその時代、有名な歴史的な人物を交えながら理解する。	世界地図を用いて時代と場所について、本文内容を理解し、要点を理解する。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		新しく学んだ単語や文法事項を理解し、本文の内容について要約することができる。	本文の内容を理解し、アイスクリーム以外の身近な食べ物の由来を調べて共有する。	新しく学んだ表現を用い、身近な食べ物について、相手に伝えることができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、いつ、どこで、だれが、どうやってアイスクリームを広めていったのかについて理解し、興味を持って世界へ目を向けることができる。	本文を読み、内容を把握し英語の質問に答えたり、サマリーを作成したりする。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		SVC（V≠be 動詞，C＝過去分詞），同格の that の英文を読んで，その内容を理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	SVC（V≠be 動詞，C＝過去分詞），同格の that を理解し、読んだり書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 6 “Friendship & Self-esteem” (７時間)	物語の時代背景となっている状況を理解できる。 筆者が何を読者に訴えたいのかを理解できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		先生がクラスの活動で行ったこと、その生徒の反応を理解し、コメントシートが生徒たちにとって、どのような存在だったのか、登場人物の気持ちになって物語を読む。	読んだ内容について印象に残ったことを話し合う。 実際にクラスでコメントシートを書いてみる。	物語の内容を理解し、あらすじをまとめる。活動に積極的に参加する。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、登場人物の関係、気持ちを理解し、物語について感想を話し合う。	本文を読み、内容を把握し英語の質問に答える。自分の学校での思い出を相手にわかりやすく伝える。	読んだ内容を理解し、その要点をとらえることができる。印象に残っている学校での出来事について話す。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、物語の起承転結、登場人物の関係性を理解する。	物語のあらすじを理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞whatを用いた英文を理解できる。 SVO（O＝疑問詞節）を用いた英文の内容を理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係代名詞whatを用いた英文、SVO（O＝疑問詞節）を用いた英文の内容を理解し、読んだり書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 “Saving the Environment” (9時間)	自然破壊の現状とその復旧の困難さを知る。 沖縄のサンゴ礁の復活に取り組む金城氏の活動について理解する。 自然保護の重要性とそれを維持していく必要性を再認識する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		沖縄のサンゴ礁の例を取り上げて、自然保護の重要性を理解し、私たちにできることを積極的に考える。	サンゴ礁を守るために筆者がしたことをまとめる。 読んだ内容について印象に残ったことについて、話し合う。	本文の内容を理解し、サンゴ礁の現状、取り組みについて要約し、英語で人に伝えることができる。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読み、要点をまとめる。環境保護について自分の考えや行っていることについてペア・グループで意見を交換する。	読んだ内容を理解し、内容を把握し設問に答える。	読んだ内容を理解し、その要点をとらえることができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、さんご礁を守るための取り組みを理解し、自分たちにできることを考える。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。 本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了,「使役動詞 have[has]＋目的語＋動詞の原形」の英文を理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去完了,「使役動詞 have[has]＋目的語＋動詞の原形」の英文を読んだり、書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 8 “Creativity” (7時間)	「英漢字」とはどのようなものかを理解できる。 創造力や自分を信じる心の大切さを認識できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英漢字とはどのようなものか本文を読んで理解し、その成り立ちを理解する。	本文を読んで、英漢字にかかっている英語と日本語の意味と文字の面白いところや印象に残ったことをペアで話し合う。	英漢字はどのように生まれたのか、逆境にも負けず夢を実現した国重さんの生き方を参考に自分の夢を意欲的に見つける。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		本文の説明を理解しそれを要約して伝えることができる。 これまでの経験や自分の夢について述べることができる。	読んだ内容を理解し、内容を把握し設問に答える。	読んだ内容を理解し、その要点をとらえることができる。 これまでの経験や夢について作文を書き発表する。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、国重さんが英漢字を編み出すに至った苦労やひらめきを、本文を通して理解する。	本文の内容を理解し、ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。 本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞構文や「使役動詞 have〔has〕＋目的語（物）＋過去分詞」の英文を読んで，その内容を理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	分詞構文や「使役動詞 have〔has〕＋目的語（物）＋過去分詞」の英文を読んで理解することができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 “Respecting Life & Living in Peace” (８時間)	このエッセーの時代背景となっている状況が理解できる。 手塚治虫がマンガを通して我々に何を訴えたいのかを理解できる。 このエッセーの登場人物の立場になって物事を理解できる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		第二次世界大戦が起こった時代背景を踏まえ、手塚治虫が伝えた地メッセージを読み取る。	戦争と平和について登場人物とのやり取りから考える。本文について感想や印象に残ったことについてペア･グループで意見交換する。	本文の内容の要点を理解し、まとめることができる。本文の内容について自分の考えを伝えることができる。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		新しく学んだ単語や文法事項を用いて、調べたことや自分の意見を述べることができる。	読んだ内容を理解し､内容を把握し設問に答える。手塚治虫のマンガについてあらすじやメッセージを英語で紹介する。	学習するべき表現を覚え、読んだ内容の要点を理解することができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、本文の内容を理解し、手塚治虫が生きた時代と彼が伝えたいと思ったメッセージを理解する。	本文の内容を理解し､ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去完了形（受け身）と関係副詞（where）を用いた英文が理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	過去完了形（受け身）と関係副詞（where）を用いた英文を読んだり、書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。
Lesson 10 “Rethinking Communication” (８時間)	携帯電話の必要性に関する賛成論と反対論について理解している。 ディベートの展開方法や，効果的な討論の仕方を理解している。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		携帯電話の長所・短所についてそれぞれのポイントをまとめ理解することができる。	本文を読んで､自分なら携帯電話に賛成か反対かについて具体例と理由をまとめ､ペア・グループで意見交換する。	ディベート形式の本文を読み、ディベートの特徴とまとめ方を理解する。	本文の文章を発音・アクセントにも注意して積極的に読もうとしている。 ペアワーク観察 課末問題の設問に適切に答える。
		「外国語表現の能力」			
		新しく学んだ単語や文法事項を用いて、携帯電話に賛成か反対かについて自分の意見を述べることができる。	賛成･反対の意見について根拠をもとに､それぞれのポイントをまとめることができる。	学習するべき表現を覚え、読んだ内容の要点を理解することができる。	ワークシート提出 作文・発表の内容
		「外国語理解の能力」			
		指示語や代名詞が指すものを理解し、構文を理解した上で、携帯電話の長所･短所を読み、自分の言葉でわかりやすくまとめることができる。	本文の内容を理解し､ワークシートの内容理解や英問英答の問題に答える。	本文の内容を聞き、概要を理解できる。本文を適切な位置に区切りを入れて読むことができる。本文を読み、英語の質問を理解し適切に答えることができる。	ワークシート提出 定期テストの内容理解問題で判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了進行形、仮定法過去を用いた英文を読んで，その内容を理解できる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	現在完了進行形、仮定法過去を用いた英文を読んだり書いたりすることができる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの問題で判断する。